



友好都市「台南市」の文化を体験し、旧跡や名所を巡る

みなかみ町民旅行「台湾・台南市4日間の旅」

2/24~2/27

第4回目を迎えた友好都市台南市への町民旅行は、みなかみ町観光協会岡村代表理事を団長として、総勢22名が参加し、3泊4日の日程で実施されました。

台南市とは、平成25年12月に協定を締結して以来、特産品のマンゴーにおける交流やみなかみ町観光協会と台南市旅行商業同業公会が観光友好交流を行うなど、交流を深めてきました。



▲碧雲寺にて



▲ランタンフェスティバル



▲交流大使 康さん主催の昼食会

今回の町民旅行では、台南市の文化を体験したほか、歴史ある旧跡や名所を巡りました。1月24日から神農街で開催されているランタンフェスティバルでは、街一帯に色鮮やかなランタンが吊され、参加者は異国情緒を感じながら散策を楽しみました。

また、185年あまりの歴史を誇る「井仔脚瓦盤塩田」、台南市で人気の温泉地「白河關子嶺温泉」にある碧雲寺や水火同源を巡り、大東夜市では台南市民の生活の一端を垣間見ることでもできました。期間中、みなかみ町交流大使の康銀壽さん主催の昼食会が行われ、参加者との交流も図られました。



▲台南市政府訪問



▲みなかみ町およびみなかみ町議会からの義援金

旅行中は天候にも恵まれ、行程を終えた一行は、それぞれの思い出を胸に無事帰国することができました。今回の町民旅行に際し、台南市政府、台南市旅行商業同業公会など多くの方々にご協力をいただきました。関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

また、令和7年1月21日に台湾南部で発生したマグニチュード6.4の地震により、台南市でも住宅倒壊など大きな被害が発生しました。少しでも早い復興を願い、みなかみ町とみなかみ町議会からそれぞれ台南市政府と台南市議会に義援金を手渡しました。



まちの話題

= TOWN TOPICS =



教育行政の重要事項を審議・決定する

教育委員に石橋裕さんを任命

3/4

石橋裕さんが、3月定例議会において教育委員任命の同意を得られ、4月より教育委員として活躍していただくことになりました。

石橋さんは、にいはるこども園PTA会長や新治小学校PTA副会長などを歴任し、こども園や小学校の行事運営に積極的に協力されてきました。今後は、教育行政の推進において活躍が期待されます。任期は、令和11年3月31日までの4年間です。



▲石橋裕さん



農産物の生産や販売・再エネ事業を展開する

ファームランド株式会社が町へ寄附

3/11

ファームランド株式会社（前橋）から、企業版ふるさと納税として50万円の寄附をいただき、阿部町長から感謝状が手渡されました。

同社からは昨年に続いてご寄附をいただき、今回が4回目となります。この寄附金は、「みなかみユネスコエコパーク」の理念と豊かな森林の恵みを活かした持続可能なまちをつくる事業に活用していきます。



▲梁野駿輔さん（左）、渡辺勉さん（中）、阿部町長（右）



各種統計調査として長年にわたり尽力

令和6年度群馬県統計功労者表彰

1/24

各種統計調査に対し長年にわたりご活躍いただいている方々が表彰されました。国が実施する基幹統計調査に10年以上従事した調査員として、高橋修さん（下牧）が群馬県知事表彰、関泰廣さん（町組）が群馬県統計協会会長表彰を受賞しました。

また、厚生労働省所管の統計調査の発展のために尽力した調査員として、増田伸之さん（真政）が厚生労働省政策統括官表彰を受賞しました。



▲高橋修さん



▲関泰廣さん



地方自治の発展に多大なる貢献

故増田宗利さんが旭日単光章を受章

2/26

故増田宗利さんは、月夜野町議会議員およびみなかみ町議会議員として約15年にわたり奉職されました。その間、月夜野町議会議長、みなかみ町議会議長等を歴任され、地方自治の発展に多大なる貢献をされました。

こうした多年にわたる功績が認められ、旭日単光章が授与され、阿部町長からご家族へ勲記と勲章が伝達されました。



▲阿部町長（左）と故増田宗利さんの妻（右）



まちの話題

= TOWN TOPICS =



こどもたち主体でいじめ防止を考える

いじめ防止こども会議を開催 2/6

みなかみ町いじめ防止こども会議が開催され、前半の部では、各校の代表者2名がパソコンや模造紙を使って1年間の取り組みを紹介しました。

後半の部では、「相手の気持ちを考えて発言・行動する」をテーマにして、グループ協議を行いました。シチュエーションに合わせた対処の具体例をたくさん出しあい、頭を突き合わせて、いじめ防止について考えを深めました。



▲グループでの協議を発表する生徒



災害リスクに備える

「地域防災研修会」を開催 3/2

大規模な災害が発生した際、どのような行動をとるべきか、地域の皆さまとともに防災の基礎知識を高め、それぞれの役割を明確化し、共有することを目的に地域防災研修会が行われました。

災害に関する基礎知識講座のほか、避難者の生活スペースとなる間仕切りの設営など避難所開設訓練も行われ、自主防災組織・民生委員児童委員を含め計51名の町民の方々が参加しました。



▲ハザードマップを用いたマイ・タイムラインの作成講習



心身ともに大きく成長した6年間

町内小学校で卒業証書授与式 3/24

寒さも緩み、春らしい陽気の日々が増えはじめて中、町内の各小学校では卒業証書授与式が行われ、古馬牧小学校（細矢瑞左校長）では、29名がたくさんの思い出が詰まった学び舎を旅立ちました。

「卒業生お別れの言葉」では、代表の池田舜さんが「古馬牧小学校で学んだ『断えず考える』を胸に、中学校生活でも最後まで全力で頑張ります」と意気込みました。



▲感謝の思いを込めて「旅立ちの日」を合唱する卒業生



里山の春の息吹を感じる

たくみの里つるし雛めぐり 3/1~3/31

道の駅たくみの里や周辺の体験施設などを会場として「第15回 たくみの里つるし雛」が開催されました。訪れた方々は、里山の春の息吹を感じながら、各会場に飾られた可憐なつるし雛を巡りました。

体験施設「人形と石画の家」では明治・大正時代の古布を使用したつるし雛づくり体験が提供されたほか、町内施設の割引サービスが受けられる期間限定のスタンプラリーも開催されました。



▲メイン会場 道の駅たくみの里



まちの話題

= TOWN TOPICS =

地域おこし協力隊の活動

MINAKAMI TOWN.EXE 大塚真希 さん

MINAKAMI TOWN.EXEの大塚真希です。2021年にみなかみ町に移住し、育休を含めて4年が経ち、3月で協力隊を卒業します。コロナ禍で活動が制限される中でのスタートでしたが、その中でできることを探したり、新しいことに挑戦したりと、私なりにとても成長できた4年間でした。今年はバスケイベントも多く開催でき、こども向けのスポーツ振興イベントにも取り組むことができました。

卒業後もみなかみ町に定住し、バスケ関連の仕事はもちろん、新たに温泉施設の運営も行う予定です。今までとは異なった分野にも取り組むことになるので、また1からのスタートになりそうですが、協力隊として活動してきたことを生かして、町のさらなる発展に繋がるよう、町の一員として尽力していきます。

「移住してよかったな」と心から思える貴重な機会をくださり、本当にありがとうございました。



▲たくさんのファンの方々に支えられました！



▲これからも自然とともにみなかみ町を楽しみます

まちづくり協議会だより 第71号

問 まちづくり協議会事務局（企画課）
0278（62）2280

まちづくり協議会支部委員を募集します！

まちづくり活動に参加してもっと輝きませんか？

「こんなまちだったらいいな」「自分の知識や経験を地域のために活かしたい」。そんな気づきや思いをまちづくり活動に活かしてみませんか？

自分たちが気づいた地域にある課題の解決や改善に向けてみんなで取り組む活動がまちづくり活動です。活動に参加することで、地域がより良くなるだけでなく、仲間が増えたり、自分自身も生きがいを感じたりと、人生がより豊かになるかもしれません。

まちづくり協議会では、みなかみ町をともに盛り上げていただける方を心よりお待ちしております。入会をご希望の方は協議会事務局までご連絡をお願いします。

◆協議会とは？

地域住民が一体となって、地域の特色と個性を活かしたまちづくりを進めることで、コミュニティの充実・強化を図り、地域の課題解決と住み良い活力ある地域の実現を目的としている組織です。月夜野・水上・新治の3つの支部があり、現在委員は月夜野支部45名、水上支部24名、新治支部29名です。

◆協議会の活動内容は？

協議会では、これまで委員の皆さんが中心となって、景観整備、地域の歴史に関する活動、こどもたちの見守り、体力向上支援などそれぞれの地域に根付いた活動を続けています。



▲こどもたちの見守り



▲植栽活動



▲ソフトボール大会